令 和 7 年 6 月 2 日 こども青少年・教育委員会 こ ど も 青 少 年 局

令和6年度横浜市における児童虐待の対応状況について

令和6年度の横浜市における児童虐待の対応状況について、区役所と児童相談所のそれぞれの状況を報告します。

1 児童虐待相談の対応状況

(1) 対応件数 児童虐待(疑いを含む)に係る通告・相談に対し、調査等の対応をした件数

(単位:件)

区	区 分		令和2年度※	令和3年度※	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
		71	卫和∠+皮 ※	で作る平反※	卫和44 皮	下和3千皮	件数	前年度比 ▲373 (▲8.4%) ▲241	構成比	
区	役	所	3,701	3,821	3,949	4,429	4,056	▲ 373	30.2%	
	1X	771	5,701	3,021	4,037%	4,429	4,030	(▲8.4%)	30.270	
18 7	童相言	火配	8,853	7,659	9,028	9,606	9,365	▲ 241	69.8%	
) L	主 竹 6	改 [7]	0,000	7,059	9,103%	9,000	9,303	(▲2.5%)	09.07	
市	全	体	12 554	11 /100	12,977	14 025	12 // 21	▲ 614	100.09/	
רן ו	土	'I	12,554	11,480	13,140※	14,035	13,421	(▲4.4%)	100.0%	

【注】各区分の構成比は、小数点第2位を四捨五入して表記しているため、それらの合計は100.0%にならない場合があります。

※児童虐待相談の対応件数について

令和6年1月にこども家庭庁から示された解釈に基づき、令和4年度以降については、通告・相談受理後の調査等の結果、明らかに虐待行為がないと判断されたケース(虐待非該当ケース)を除外しています。なお、令和2・3年度及び令和4年度の下段の数値については、虐待非該当ケースを含む件数です。

(2) 相談種別件数

市全体では、「心理的虐待」の割合が最も高く52.4%、次いで「ネグレクト」が23.7%となっています。区役所はネグレクト、児童相談所は心理的虐待の割合が高くなっています。

(単位:件)

		区征	设所			児童村	目談所		市全体 			
区分	C ケ 中		6年度		C ケ 笠		6年度		C ケ 曲	6年度		
	5年度	件数	前年度比	構成比	5年度	件数	前年度比	構成比	5年度	件数	前年度比	構成比
身体的虐待	787	812	25 (3.2%)	20.0%	2,247	2,254	7 (0.3%)	24.1%	3,034	3,066	32 (1.1%)	22.8%
性的虐待	6	20	14 (233.3%)	0.5%	118	110	▲8 (▲ 6.8%)	1.2%	124	130	6 (4.8%)	1.0%
心理的 虐 待	1,406	1,326	▲80 (▲ 5.7%)	32.7%	5,723	5,712	▲11 (▲ 0.2%)	61.0%	7,129	7,038	▲91 (▲ 1.3%)	52.4%
ネ グレクト	2,230	1,898	▲332 (▲ 14.9%)	46.8%	1,518	1,289	▲229 (▲ 15.1%)	13.8%	3,748	3,187	▲ 561 (▲ 15.0%)	23.7%
合 計	4,429	4,056	▲373 (▲ 8.4%)	100.0%	9,606	9,365	▲241 (▲ 2.5%)	100.0%	14,035	13,421	▲614 (▲ 4.4%)	100.0%

【注】各区分の構成比は、小数点第2位を四捨五入して表記しているため、それらの合計は100.0%にならない場合があります。

(3) 年齢別件数

市全体では、「 $1\sim6$ 歳」の割合が最も高く 38.0%、次いで小学生相当の年齢である「 $7\sim12$ 歳」が 35.0%となっています。区役所は未就学児に相当する 6 歳以下、児童相談所は学齢児に相当する 7 歳以上の割合が高くなっています。

(単位:件)

			区役所				児童	相談所			市全	市全体		
区	分			6年度				6年度				6年度		
		5年度	件数	前年度比	構成比	5年度	件数	前年度比	構成比	5年度	件数	前年度比	構成比	
0	歳	349	305	▲44 (▲ 12.6%)	7.5%	426	385	▲41 (▲ 9.6%)	4.1%	775	690	▲85 (▲ 11.0%)	5.1%	
1	~ 6 歳	2,267	2,024	▲243 (▲ 10.7%)	49.9%	3,291	3,075	▲216 (▲ 6.6%)	32.8%	5,558	5,099	▲459 (▲ 8.3%)	38.0%	
7~	~12 歳	1,321	1,271	▲50 (▲ 3.8%)	31.3%	3,447	3,432	▲15 (▲ 0.4%)	36.6%	4,768	4,703	▲65 (▲ 1.4%)	35.0%	
13	~15 歳	374	344	▲30 (▲ 8.0%)	8.5%	1,534	1,555	(1.4%)	16.6%	1,908	1,899	▲9 (▲ 0.5%)	14.1%	
16	歳以上	118	112	▲6 (▲ 5.1%)	2.8%	908	918	10 (1.1%)	9.8%	1,026	1,030	(0.4%)	7.7%	
合	計	4,429	4,056	▲ 373 (▲ 8.4%)	100.0%	9,606	9,365	▲241 (▲ 2.5%)	100.0%	14,035	13,421	614 (▲4.4%)	100.0%	

【注】各区分の構成比は、小数点第2位を四捨五入して表記しているため、それらの合計は100.0%にならない場合があります。

(4) 主たる虐待者別件数

市全体では、「実母」による割合が最も高く 54.6%、次いで「実父」が 40.4%となっています。 区役所は「実母」の割合が高く、児童相談所は「実母」と「実父」の割合がほぼ同じです。

(単位:件)

			区	役所			児童	相談所		市全体			
区	分		6年度			_, _		6年度		_, _	6年度		
		5年度	件数	前年度比	構成比	5年度	件数	前年度比	構成比	5年度	件数	前年度比	構成比
実	父	1,206	1,174	▲32 (▲2.7 %)	28.9%	4,246	4,248	(0.0%)	45.4%	5,452	5,422	▲30 (▲ 0.6%)	40.4%
実织	父以外	48	56	8	1.4%	314	319	5	3.4%	362	375	13	2.8%
の	父			(16.7%)				(1.6%)				(3.6%)	
実	母	3,131	2,783	▲348 (▲ 11.1%)	68.6%	4,722	4,551	▲171 (▲ 3.6%)	48.6%	7,853	7,334	▲519 (▲ 6.6%)	54.6%
実も	母以外	14	8	▲ 6	0.2%	33	17	▲ 16	0.2%	47	25	▲22	0.2%
の	母			(▲42.9%)				(▲48.5%)				(▲46.8%)	
7	の他	30	35	5 (16.7%)	0.9%	291	230	▲61 (▲21.0 %)	2.5%	321	265	▲ 56 (▲ 17.4%)	2.0%
合	計	4,429	4,056	▲373 (▲ 8.4%)	100.0%	9,606	9,365	▲241 (▲ 2.5%)	100.0%	14,035	13,421	▲ 614 (▲ 4.4%)	100.0%

【注】各区分の構成比は、小数点第2位を四捨五入して表記しているため、それらの合計は100.0%にならない場合があります。

(5) 経路別件数

市全体では、「警察等」からの割合が最も高く35.0%、次いで「学校」が15.0%となっています。 区役所は福祉保健センター内での情報によって把握したもの、児童相談所は警察等からの児童通告 の割合が高くなっています。

(単位:件)

			区役	· 所		児童相談所				市全体			
区	分		6年度					6年度			6年度		
_	,,	5年度	件数	前年度比	構成比	5年度	件数	前年度比	構成比	5年度	件数	前年度比	構成比
福祉セン		1,123	1,126	(0.3%)	27.8%	490	396	▲94 (▲ 19.2%)	4.2%	1,613	1,522	▲91 (▲ 5.6%)	11.3%
他都道市 田		223	187	▲36 (▲ 16.1%)	4.6%	0	0	0 (-)	0.0%	223	187	▲36 (▲ 16.1%)	1.4%
児童村	目談所	207	173	▲34 (▲ 16.4%)	4.3%	797	746	▲51 (▲ 6.4%)	8.0%	1,004	919	▲85 (▲ 8.5%)	6.8%
保育	育 所	362	327	▲35 (▲ 9.7%)	8.1%	122	78	▲44 (▲ 36.1%)	0.8%	484	405	▲79 (▲ 16.3%)	3.0%
児 童施 討		81	105	24 (29.6%)	2.6%	132	89	▲43 (▲ 32.6%)	1.0%	213	194	▲19 (▲ 8.9%)	1.4%
警察	条 等	5	0	▲5 (-)	0.0%	4,446	4,691	245 (5.5%)	50.1%	4,451	4,691	240 (5.4%)	35.0%
医療	機関	189	195	6 (3.2%)	4.8%	175	147	▲28 (▲ 16.0%)	1.6%	364	342	▲22 (▲ 6.0%)	2.5%
幼科	推 園	41	70	29 (70.7%)	1.7%	56	45	▲11 (▲ 19.6%)	0.5%	97	115	18 (18.6%)	0.9%
学	校	841	764	▲77 (▲ 9.2%)	18.8%	1,284	1,252	▲32 (▲ 2.5%)	13.4%	2,125	2,016	▲109 (▲ 5.1%)	15.0%
教育委	5員会 5	23	9	▲14 (▲ 60.9%)	0.2%	7	8	1 (14.3%)	0.1%	30	17	▲13 (▲ 43.3%)	0.1%
児童	委員	17	33	16 (94.1%)	0.8%	4	3	▲1 (▲ 25.0%)	0.0%	21	36	15 (71.4%)	0.3%
家族・	・親戚	566	531	▲35 (▲ 6.2%)	13.1%	901	964	63 (7.0%)	10.3%	1,467	1,495	28 (1.9%)	11.1%
近隣·	・知人	370	280	▲90 (▲24.3 %)	6.9%	568	487	▲81 (▲14.3 %)	5.2%	938	767	▲171 (▲ 18.2%)	5.7%
児童	本人	37	22	▲15 (▲ 40.5%)	0.5%	165	157	▲8 (▲4.8 %)	1.7%	202	179	▲ 23 (▲ 11.4%)	1.3%
₹ 0	D 他 ※2	344	234	▲110 (▲ 32.0%)	5.8%	459	302	▲157 (▲ 34.2%)	3.2%	803	536	▲267 (▲ 33.3%)	4.0%
合	計	4,429	4,056	▲ 373 (▲ 8.4%)	100.0%	9,606	9,365	▲241 (▲2.5 %)	100.0%	14,035	13,421	▲614 (▲ 4.4%)	100.0%

【注】各区分の構成比は、小数点第2位を四捨五入して表記しているため、それらの合計は100.0%にならない場合があります。

^{※1:} 区こども家庭支援課が業務(母子手帳交付、乳幼児健診、各種手当手続き、保育所相談等)を契機に把握・対応したもの及び 市内他区からの住所異動により引き継いだ案件を含む。

^{※2:} 継続支援中の児童のきょうだい児について、通告等を経ずに支援対象として支援を開始することが望ましいと判断した案件や、 児童の状況確認ができず調査や支援等を行った案件等を含む。

2 令和6年度の傾向

市全体の対応件数の合計は13,421件で、前年度から614件の減少となりましたが、依然として高い水準にあります。

年齢別件数では、未就学児に相当する「0歳」が 85 件減 $(11.0\%減)、「<math>1\sim6$ 歳」が 459 件減 (8.3%減) となるなど、年齢の低いこどもへの対応件数の減少が目立っています。

経路別件数のうち、前年度に比べて増減が大きかった主な経路は、「警察等」からの通告が 240 件 増 (5.4%増)、「学校」が 109 件減 (5.1%減)、「近隣・知人」が 171 件減 (18.2%減) でした。

【市全体の対応件数】

(単位:件)

1-7 14.02 7 1/0 11 32			(十四・11)
	5年度	6年	F度
対応件数	件数	件数	前年度比
	14,035	13,421	▲ 614
	14,035	13,421	(▲4.4%)

【年齢別件数で減少の大きかった区分】

(単位:件)

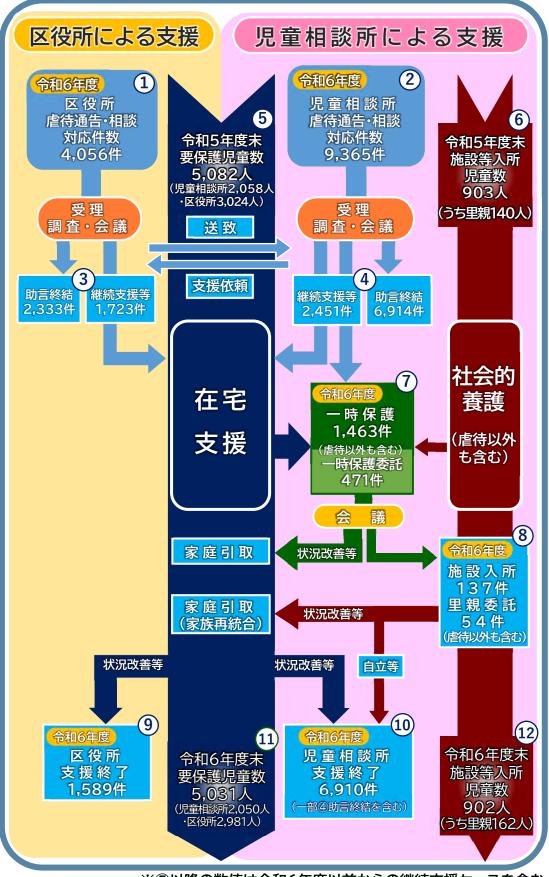
•	H1,12311	· · · ·	,,,,		1C 10 7 1C II 77 1			
					市全体			
	区		分	5年度	6年	F度		
				件数	件数	前年度比		
	0		歳	775	690	▲ 85		
	0			775	690	(▲11.0%)		
	1 -		歳	E E E O	F 000	▲ 459		
	1 ~	6	成	5,558	5,099	(▲8.3%)		

【経路別件数で増減の大きかった区分】

(単位:件)

		市全体						
区	分	5年度	6年	度				
		件数	件数	前年度比				
警	察等	4,451	4,691	240 (5.4%)				
学	校	2,125	2,016	▲ 109 (▲ 5.1%)				
近	隣・知人	938	767	▲ 171 (▲ 18.2%)				

令和6年度 区役所と児童相談所における児童虐待対応・支援のながれ



※⑤以降の数値は令和6年度以前からの継続支援ケースを含む

- ①② 令和6年度の 区役所と児童相談所 の虐待通告・相談対応 件数は、区役所が 4,056件、児童相談 所が9,365件です。
- ③ ④ 区役所の 2,333件、児童相談 所の6,914件は、助 言等を行い、支援を終 了し、区役所の1,723 件、児童相談所の 2,451件は、継続的 な支援等を行ってい ます。
- ⑤ ⑥ 令和5年度末 の、在宅支援中の要保 護児童は5,082人、 施設等に入所してい る児童が903人でし た。施設等入所児童の うち、里親委託児童は 140人でした。
- ⑦ 令和6年度中に、在宅支援等から一時保護となった件数は、虐待以外も含め、一時保護所で1,463件、一時保護委託として施設等で保護になった件数は471件でした。
- ⑧ 令和6年度中に、 一時保護の後に施設 入所となった件数は、 虐待以外も含め、137 件、里親委託は54件 でした。
- ⑨ ⑩ 在宅支援、施設入所等の児童のうち、区役所の1,589件、児童相談所の6,910件が令和6年度中に支援終了となりました。
- ①② 令和6年度末時点で、在宅支援中の要保護児童は5,031人、施設等入所児童は902人、うち里親委託児童は162人でした。